

2021年度 慶應義塾大学 一般選抜
経済学部 地理歴史（世界史） 出題意図と解答欄 A 解答

<出題意図>

問題はすべて、主として近代から現代において生じた出来事に関する正確な知識にくわえて、それらを時間的な流れと空間的な繋がりの中で理解できているか、因果関係を論理的に整理して理解できているかを問うものである。

Iは、対馬の歴史を手がかりに、近世・近代における東アジアの国際関係を問う問題であり、より広域の歴史のなかに日本の歴史も含めて捉える力を測定することを意図している。

IIは、いわゆる「大航海時代」のスペインを中心とした探検航海を題材として、近世世界における一国史あるいは地域史を超えたグローバルな地域間関係についての理解力を問うている。

IIIは、パリ大学の歴史を繙きながら、近世から現代にいたるヨーロッパの文化と政治を中心とした歴史を多面的にあつかっている。それらに関する幅広い基本的知識とそれに基づいた応用力を問うている。

<解答欄 A 解答>

I

問1 (1) 5 3 2 1 4

問2 a. 5 b. 3 c. 4

問6 a. 4 b. 3 c. 1

II

問7 4

問8 (2) a. 1 b. 5

問10 (2) 3 4 6

III

問12 a. 7 b. 9 c. 2 d. 4

問15 3

問16 a. 3 b. 1 c. 5 d. 8

問18 (1) a. 1 b. 3

(2) 3 4 2 1

以上